

平成27年度 指定管理者年度総合評価表  
(平成27年4月～平成28年3月実施分)

作成日	平成28年 6月 3日
-----	-------------

■指定管理者概要

施設名	八戸市南郷農村婦人の家		
所在地	八戸市南郷大字島守字鮫ノ口4-1		
施設概要	設置目的 生活改善について知識及び技術の向上を図るために設置したもの。 施設規模 敷地面積 1,000.00 m <sup>2</sup> 、延床面積 322.22 m <sup>2</sup> 、木造平屋建		
指定管理者	名称	南郷農村婦人の家管理運営委員会	
	代表者	委員長 三本木 光矢	
	所在地	八戸市南郷大字島守字ケト森5-55	
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日		
指定管理者の業務	(1)施設の使用許可に関する業務 (2)施設、設備等の維持管理に関する業務 (3)その他市長が必要と認める業務		
市所管課 (問合せ先)	農林水産部 農林畜産課 農林環境グループ		
	電話	0178-43-9052 (直通)	
	E-mail	norin@city.hachinohe.aomori.jp	

■指定管理者による自己評価

評価	館内清掃、施設周辺草刈り、除雪等の施設維持管理に努めた。また、休館日を設けず、開館時間を延長し、地域住民の親睦・憩いの場となるよう施設の運営を行った。
今後の目標	地域住民のコミュニティ施設として、地域住民が気軽に利用できるよう開かれた施設運営を目指す。また、当該施設が「公の施設」であることを念頭に置き、公平・公正を徹底し、住民の平等な施設利用を確保する。さらに、指定避難所に指定されている施設として、緊急時に有効活用できるよう、日頃の施設維持管理を徹底する。

■市(所管課)の総合評価

評価	施設の設置目的を踏まえ、関係法令等を遵守し、開館時間を延長する等の住民サービスの向上を図り、適切に運営を行っていた。また、施設、設備等の修繕を随時行い、定期的な施設の清掃、草刈りを行うなど、維持管理を徹底し、地域住民一体となった施設運営が行われていた。
指摘事項	特になし。

[評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能]

## ■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況		
指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	◎	施設利用要望に合わせて開館し、地域住民の利用向上に努めていた。
法令の遵守	○	関係法令を遵守していると認められた。
適正な人員配置	○	人員及び資格者を適正に配置していた。
従事者の労働環境確保	—	地域住民による管理のため対象外。
従事者の教育・研修	—	地域住民による管理のため対象外。
緊急事態への対応	○	事故、災害等の緊急事態への対応（準備）が十分できていた。
文書の管理保存	○	文書取扱規程が整備され、作成、受領した文書が適切に管理されていた。
報告書等の提出	○	事業計画、半期管理業務報告書、事業報告書、その他報告等が適切に提出されていた。
利用料金の取扱い ※承認料金制の場合	○	利用料金の設定は適切で、利用者へ確実に周知されていた。
利用料金の減免	○	減免手続きが適切に行われていた。
口座管理、経理の区分	○	指定管理業務に関する収支は専用口座で管理し、経理区分も整理されていた。
通帳、印鑑の管理	○	通帳と印鑑の管理が適切であった。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	事例なし。
指定管理開始前における準備	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	—	届出の必要な事例なし。
施設の使用許可及び条件	○	施設使用許可が施設設置条例に基づき適切に行われていた。（使用制限、使用条件の変更、入場拒否はなかった。）
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
備品の管理	○	備品の管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。

清掃業務、警備業務、 その他必要な管理業務	○	清掃業務等の必要な管理業務が適切に行われていた。
--------------------------	---	--------------------------

## 2 運営状況

指標	評価	評価に対する説明
施設利用状況	○	利用者数が前年度比 85%であり、前年度実績を下回ったものの、地域住民のためのコミュニティ施設として利用され、指定管理者の運営は適切であった。 26 年度実績 980 人 27 年度実績 835 人

## 3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明																																																						
指定管理業務の収支状況	○	収支計画を概ね達成し、黒字であった。 (単位：円)																																																						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>収支計画</th> <th>収支実績</th> <th>前年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">収入①</td> <td>利 用 料 金</td> <td>5,000</td> <td>6,000</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>指 定 管 理 料</td> <td>554,000</td> <td>554,000</td> <td>554,000</td> </tr> <tr> <td>修 繕 料 繰 越 金</td> <td>0</td> <td>16,222</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>自 治 会 負 担 金</td> <td>100,000</td> <td>130,000</td> <td>134,015</td> </tr> <tr> <td>雑 収 入</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>659,000</td> <td>706,222</td> <td>693,072</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">支出②</td> <td>維 持 管 理 経 費</td> <td>639,000</td> <td>640,457</td> <td>656,850</td> </tr> <tr> <td>事 業 費 ・ 一 般 事 務 費</td> <td>20,000</td> <td>20,000</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>659,000</td> <td>660,457</td> <td>676,850</td> </tr> <tr> <td></td> <td>次年度修繕料繰越金③</td> <td>0</td> <td>36,078</td> <td>16,222</td> </tr> <tr> <td></td> <td>収入-支出(①-②-③)</td> <td>0</td> <td>9,687</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		項目	収支計画	収支実績	前年度実績	収入①	利 用 料 金	5,000	6,000	5,000	指 定 管 理 料	554,000	554,000	554,000	修 繕 料 繰 越 金	0	16,222	0	自 治 会 負 担 金	100,000	130,000	134,015	雑 収 入	0	0	57		計	659,000	706,222	693,072	支出②	維 持 管 理 経 費	639,000	640,457	656,850	事 業 費 ・ 一 般 事 務 費	20,000	20,000	20,000	計	659,000	660,457	676,850		次年度修繕料繰越金③	0	36,078	16,222		収入-支出(①-②-③)	0	9,687	0
			項目	収支計画	収支実績	前年度実績																																																		
		収入①	利 用 料 金	5,000	6,000	5,000																																																		
			指 定 管 理 料	554,000	554,000	554,000																																																		
			修 繕 料 繰 越 金	0	16,222	0																																																		
			自 治 会 負 担 金	100,000	130,000	134,015																																																		
			雑 収 入	0	0	57																																																		
			計	659,000	706,222	693,072																																																		
		支出②	維 持 管 理 経 費	639,000	640,457	656,850																																																		
事 業 費 ・ 一 般 事 務 費	20,000		20,000	20,000																																																				
計	659,000		660,457	676,850																																																				
	次年度修繕料繰越金③	0	36,078	16,222																																																				
	収入-支出(①-②-③)	0	9,687	0																																																				

## 4 運営に係る体制整備状況等の状況

指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	利用者の声を直に聞ける環境であった。
施設概要(利用方法)の周知	○	利用者が限られているので、施設利用要望がある都度、利用方法を周知していた。
苦情・要望等の受付体制	○	苦情・要望等があれば、速やかに対応する体制になっていた。
苦情・要望等への対応	—	苦情・要望等がなかった。
個人情報の保護	○	個人情報保護の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
情報公開	○	情報公開の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)

秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、適切に対応されていた。
環境への配慮	○	環境に配慮した、物品購入、省エネルギーへの取組、リサイクルの推進等が適切に行われていた。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング	
自主点検状況	<p style="text-align: center;"><b>実施状況</b></p> 施設、設備を随時点検し、修繕及び消耗品等の交換を行った。また、防火管理、冬季の水道凍結防止を徹底した。

2 定期モニタリング	
定期報告状況	<p style="text-align: center;"><b>実施状況</b></p> 半期管理業務報告書（年2回）及び事業報告書が提出され、内容も適切であった。

3 随時モニタリング				
実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	2回	4月3日	GL、担当	施設調査、点検
		4月28日	担当	施設調査、点検
		6月18日	GL、担当	施設調査、点検
		9月15日	GL、担当	施設調査、点検
<b>実施結果</b>				
現地調査の結果、施設に異常がないことを確認した。				